

## 目次

I	令和6年度SSH研究開発実施報告（要約）	2
II	SSH研究開発の成果と課題	5
III	実施報告書（本文）	
1	研究開発の概要	12
2	研究開発の経緯	13
3	研究開発の内容	
	<b>研究テーマ1 課題研究を中核とした独自のSTEAM教育の開発と普及</b>	
	スーパーサイエンスⅠ（理数科1年）	15
	スーパーサイエンスⅡ（理数科2年）	23
	スーパーサイエンスⅢ（理数科3年）	27
	グローバルリサーチⅠ・Ⅱ・Ⅲ，アートサイエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ総括（普通科・美術科 全学年）	30
	アートサイエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ（美術科 全学年）	33
	グローバルリサーチⅠ（普通科1年）	35
	グローバルリサーチⅡ（普通科2年）	37
	グローバルリサーチⅢ（普通科3年）	43
	科学哲学（全学科全学年）	45
	科学倫理（全学科全学年）	48
	科学芸術（全学科全学年）	51
	データサイエンス（全学科全学年），科学情報（理数科1年）	55
	科学家庭（理数科1年）	57
	科学英語（理数科1年）	59
	美術探究（美術科1年）	61
	科学系部活動の研究	63
	<b>研究テーマ2 高度な専門性と獨創性・創造性に富んだ人材育成のための高大接続研究</b>	
	県内大学とKSCによる高大接続プログラム	66
	産官学連携によるSSH事業自走化プログラム	71
	自然・健康・文化・サイエンス熊本構想の実現に向けた取組	74
	特別講演会・特別授業・校外研修	75
	大学・研究機関等による研究支援	77
	発表会・研究会（他校との交流・外部発表）	80
4	実施の効果とその評価	83
5	中間評価で指摘を受けた事項について	90
6	校内におけるSSHの組織的推進体制	90
7	成果の発信・普及	91
8	研究開発実施上の課題及び今後の研究開発の方向性	92
IV	関係資料	
	教育課程表	93
	運営指導委員会	96
	令和6年度課題研究テーマ一覧	97